美々川だより

Bibigawa News Letter Vol.18

令和３年10月発行
発行/北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部

『駒里中学校　～美々川の自然環境を再発見しよう2021～　』が開催されました

室蘭建設管理部では、平成18年度より広く美々川・ウトナイ湖を知ってもらうことを目的として、さまざまな地域活動を行っています。今回は千歳市立駒里中学校の皆さんと一緒に、ウトナイ湖サンクチュアリネイチャーセンターでの自然環境の紹介・ウトナイ湖（北西岸）の植生観察、美々川（第２美々橋、美々橋周辺）の河道観察、水質分析を行いましたので、その結果をお知らせします。

去る６月24日(木)『駒里中学校～美々川の自然環境を再発見しよう2021～』がウトナイ湖・美々川及び千歳市立駒里小中学校にて開催され、中学生９名と教職員７名が参加しました。『駒里中学校～美々川の自然環境を再発見しよう 2021～』は、美々川周辺の河川環境について理解を深めようと、駒里中学校と室蘭建設管理部で行った地域活動です。今回、ネイチャーセンターでは美々川・ウトナイ湖の成り立ちや歴史、ウトナイ湖を利用する野鳥など、自然環境に関わる幅広い内容について学習しました。

ウトナイ湖（北西岸）では植生観察、美々川では河道観察を行うとともに各地点で採取した水の水質分析を行い美々川・ウトナイ湖の自然環境の現状や課題、美々川自然再生について学習しました。

当日のスケジュール

8:30	開会式（駒里中学校）
9:10	ネイチャーセンター ウトナイ湖自然環境の紹介
9:40	ウトナイ湖（北西岸） 植生観察
11:10	美々川（第2美々橋、美々橋） 河道観察
13:30	室内学習（駒里中学校） ウトナイ湖の紹介、水質分析
15:00	閉会式（駒里中学校）

こんな体験・学習をしました

植物の話（矢部先生）

美々川の話

集合写真

□生徒たちの感想

- 今日は、色々な植物の名前を知れました。名前を知る機会があまりないので、少し楽しかったです。植物以外にも鳥の鳴き声や虫が見られたので、植物以外も色々と知りたいと思いました。
- 植物の違いはよく分からなかったけど、過去と環境が変わってしまったことは分かった。ウトナイ湖に日本中の半分くらいの野鳥がいる事を知って、主にどんな種類の鳥がいるのか調べてみたい。
- ウトナイ湖の水位が上がるとハンノキが枯れていくことが分かってびっくりしました。

今後の活動予定　室蘭建設管理部では、今後も地域の皆さんの協力を得ながら、継続してこのような活動を行っていきたいと考えています。

ご意見・お問い合わせ先
北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部苫小牧出張所
TEL（0144）32-3171　FAX（0144）32-3175
北海道